

フォト俳句教室（全3回）

今年度最初の開講となった、フォト俳句教室についてご報告します。

日 時	①平成31年4月26日（金）午後1時30分～3時30分 ②令和元年5月17日（金）午後1時30分～3時30分 ③令和元年6月7日（金）午前9時30分～午後2時30分
場 所	①②南那須公民館 第1会議室 ③烏山公民館 104会議室、市内各地
講 師	とちぎ朝日編集長 石川 忠彦 氏
参 加 者	①8名、②9名、③10名
費 用	①②無料、③960円（材料費310円＋弁当代650円）

【フォト俳句とは…】

写真と俳句を組み合わせた新しい表現世界で、「被写体を直接詠まない」などのルールがあります。俳句では伝えられない、写真だけでは伝わらない、そんなイメージの世界を創り上げるのがフォト俳句です。

【講座の内容】

第1回は、とちぎ朝日編集長 石川忠彦さんを講師に、フォト俳句の楽しみ方や作り方を学び、昨年の講座の作品を実際に見たりして、具体的にどんなものなのかを理解しました。

第2回は、持参した写真を使い、実際に作品を作りました。

第3回は、市内を吟行し、身近な場所にある那須烏山市の魅力を再発見しました。



【まとめ】

参加者の皆さんは、フォト俳句の内容の捉え方に難しさを感じながらも、自然現象に目を向け、それぞれの思いを込めて作品づくりに取り組んでいました。

回を重ねるにつれて、参加者一人一人が持ち前の感性を活かし、様々な視点から那須烏山市の特徴を捉え、写真を撮り、作句して、市の魅力再発見にもつながったと思います。

鑑賞の際には、参加者全員が他の参加者の作品の良さを捉えて積極的に感想を述べていました。

フォト俳句は、家にこもらず外へと飛び出し、頭と体のどちらも鍛えられるため、健康維持にもってこいです。皆さんも一度挑戦してみてはいかがでしょうか。

【作品介绍】

参加者の皆さんの作品をご紹介します。



